

2019年12月6日

## 「まちなか自動移動サービス事業構想コンソーシアム」の実証実験に参画

～移動サービスでの個人情報分散管理システム検証および通信型ドライブレコーダーでの見守り実証～

菱電商事株式会社（本社：東京都豊島区、社長：正垣信雄）は、自動運転技術により可能性が広がるMaaS（Mobility as a Service）の進展と近未来のモビリティ社会を見据えた事業創造の一環として、株式会社日本総合研究所（本社：東京都品川区、社長：谷崎勝教）が主催する「まちなか自動移動サービス事業構想コンソーシアム（注1）」（以下「本コンソーシアム」）に参画しています。

このたび、本コンソーシアムにおいて、住宅地内外の移動をサポートするサービス（以下「まちなか自動移動サービス（注2）」）の実証実験（以下「本サービス実証」）が開始される事をお知らせします。

- (1) サービス実証期間： 2019年12月9日（月）～2020年2月7日（金）
- (2) 場所：神戸市北区筑紫が丘、広陵町、小倉台、桜森町

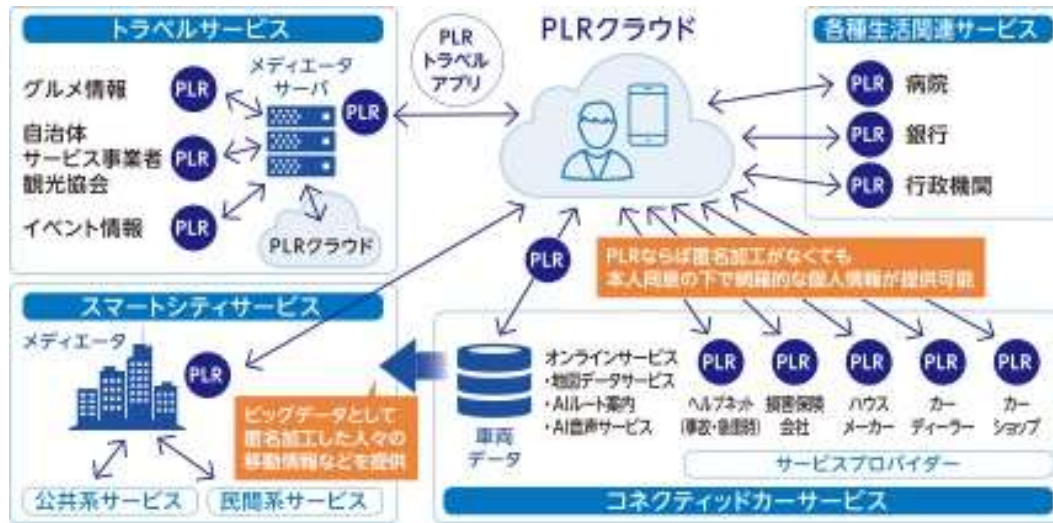
本サービス実証で当社は、**パーソナルデータの分散管理**を実用化したPLR（personal life repository；個人生活録）を導入し、サービス・インフラの利用履歴や商店街の購買履歴を個人情報として地域共有すると共に街全体の活性化に貢献する「**個人データの利活用モデル**」の検証を行います。（**本人主導によるパーソナルデータの利活用（My Data）社会の実現**）

また、通信型ドライブレコーダー（注3）により、住宅地での移動サービス時に街中での見守りサービスの可能性を実証し、今後のサービス事業開発を実施する予定です。

## 【パーソナルデータの分散管理】



## 【PLRによる個人データの利活用モデル】



### ■用語解説

#### (注1) まちなか自動移動サービス事業構想コンソーシアム

住宅地をはじめとした限定地域内において、自動運転技術を活用して、まちなか自動移動サービス（注3）の事業構想を策定することを目的に設立された事業体。

（外部リンク）

『まちなか自動移動サービス事業構想コンソーシアム設立について』

<https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=33228>

#### (注2) まちなか自動移動サービス

自動運転技術を活用した車両で、自宅から商業施設やバス停までの間など、近距離の目的地までの移動をサポートするとともに、乗車した利用者や近隣住民に対して、移動に関連した生活に役立つ情報などを提供するサービス。

#### (注3) 通信型ドライブレコーダー

elpis 株式会社製の SOS 双方向通話機能付き通信型ドライブレコーダーを用いて、道路環境等の画像をクラウド管理し、街中の見守り検証を実施する。

### ■本件に関するお問い合わせ先

菱電商事株式会社 デバイスシステム事業本部 自動車事業統括部

（担当者） 稲澤・竹内 TEL：03-5396-6140

（メールアドレス） [ryoden.automotive@mgw.ryoden.co.jp](mailto:ryoden.automotive@mgw.ryoden.co.jp)